

今を未来に

登下校のマスクの着用について

6月9日（火）には、福岡県太宰府市で最高気温が35.6度を記録するなど、全国のアメダス観測地点の多くで今年一番の暑さを記録しました。今後、保々地区においても、このような熱中症等の健康被害が発生しやすい気象条件がおこると考えられることから、登下校中のマスクの着用を次のようにいたします。

登下校中、マスクをはずしてもよいこととします。その場合、友だちとの距離をある程度（目安は2メートル）保つなど密にならないことや大声での会話をしないことなどに注意を払ってください。2メートルもの間隔が取れない場合は、その場所でとれる最大の距離を保つなど、臨機応変に対応するように、各家庭においてもお声掛けをお願いします。

なお、マスクの着用を妨げるものではありませんので、心配や不安がある場合は、今まで通りマスクを着用していただいても構いませんが、熱中症予防のために一時的にマスクを外したり、水分補給をこまめにしたりするようにお子様にお声掛けください。

また、こまめに水分補給できるように、水筒を持たせていただくことや、登校前、下校後には水分をとる習慣をつくる、帽子等を使い、直射日光を防ぐなど熱中症予防に心がけてください。

校内でのマスクの着用について

校内でのマスク着用については、体育科の授業と屋外での遊び以外は、基本マスク着用になっていますが、『息苦しい』『気分が悪い』等の体調不良を訴えた場合は、マスクを一時的に取るなどの対応を行います。

また、マスク着用により、体内に熱がこもりやすくなるため、教室の室温が28度以下であっても、児童の状況に応じて、積極的に空調設備を活用し、クールダウンの環境の整備に努めます。

なお新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、換気を確保しながらの空調設備の稼働となります。

SNSに起因する犯罪被害防止対策への協力について

スマートフォンの普及率の上昇や利用者の低年齢化が進む中、SNSに起因した犯罪被害に遭う児童生徒が全国的に増加しています。

三重県警察では、児童生徒の犯罪被害を未然に防止するため、インターネット上におけるサイバーパトロールを実施することで、児童生徒の性被害や各種犯罪に繋がるおそれのある書き込みを発見し、注意喚起を行う広報啓発活動を実施しているところです。

そこで、インターネット上にある不適切な書き込みを一つでも多く発見するため、保護者の皆様に、不適切な書き込みの発見にご理解とご協力をいただき、発見の際は、下記のサイトへ情報提供をお願いいたします。詳しくは、裏面の『三重県警察から保護者の皆様』に記載のとおりですので参考にしてください。←配布した学校だよりをご覧ください。